

三〇八七番

ま菅そがよし 宗そが我がの川かはら原はらに 鳴なく千ち鳥どり 間まなし我わが  
背せ子こ 我あが恋こふらくは

三〇八八番

恋こひ衣ころも 着き奈な良らの山やまに 鳴なく鳥とりの 間まなく時ときなし  
我あが恋こふらくは

三〇八九番

遠とほつ人ひと 獵かり路ぢの池いけに 住すむ鳥とりの 立たちても居ゐても  
君きみをしそ思おもふ

三〇九〇番

葦あし辺へ行ゆく 鴨かもの羽は音おとの 音おとのみに 聞ききつつもと  
な 恋こひ渡わたるかも